

排水作業の効率化に向けた整備の推進 北陸地方整備局管内

事業の概要

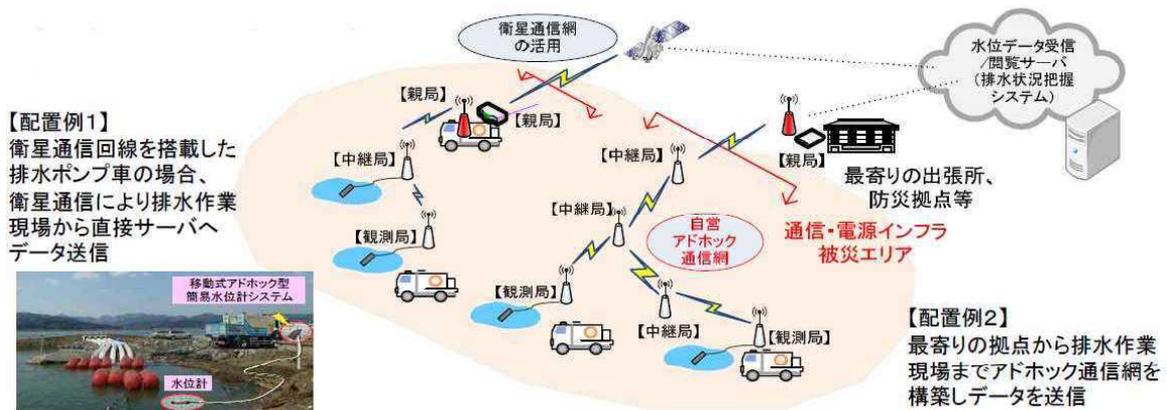
令和元年10月の台風第19号では、各地で大規模かつ広域的な浸水被害が発生し、浸水範囲の把握に時間を要するとともに、排水ポンプ車による排水作業にも多くの日数を要しました。そこで、浸水域における迅速な排水活動を実施するため、移動式アドホック型簡易水位計を配備し、排水作業の効率化を図ります。

整備効果

移動式アドホック型簡易水位計による遠隔状況監視により、現場作業の安全性向上と効率的な排水計画の遂行を推進します。

令和元年度補正予算の事業内容

北陸地方整備局管内において、移動式アドホック型簡易水位計を配備します。



移動式アドホック型簡易水位計の配備イメージ



遠隔状況監視による現場作業の安全性向上

